

図書館運営基本方針		令和6年度事業報告												
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策			
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4
基本方針2	地域を紡ぐために													
	2-1 参考業務(レファレンスサービス)の充実													
	(1)研修等による専門的スキルの向上	【再掲】 図書館専門研修の受講	埼玉県図書館協会等が実施するレファレンス研修等の図書館専門研修を受講した。	中央	年間	職員(会計年度任用職員含む)	48回	57名	—		2-6-(3)	1-2-(4)	4-5-(1)	
			指定管理者等が実施する図書館管理運営全般に係る研修を受講した。	狭山台		職員	9回	34名						
		(2)レファレンス資料の充実	レファレンス資料の収集	レファレンスサービスの充実を図るため、参考資料を収集した。 決算 430千円	中央 狭山台	—	—	—	—	—				
	2-2 地域資料の収集・保存・提供													
	(1)地域資料の収集、整理、保存、提供	地域資料の収集	地域に関する固有の資料である地域資料を収集した。	中央 狭山台	—	—	—	—	—	—				
	(2)地域資料のデジタル化、アーカイブ化の検討	【再掲】 地域資料のデジタル化、アーカイブ化に関する研修の受講	埼玉県図書館協会等が実施するデジタル化関連の研修を受講した。	中央	8/23 2/7	職員	2回	2名	—				4-4-(3)-①	
	2-3 市民に役立つ情報の提供													
	(1)情報コーナーの設置と事業の実施	情報コーナーの設置と事業の実施	医療情報コーナーを設けて、地域の医療や介護に係る機関の情報やリーフレットの展示・配布を行った。	狭山台	常設	—	—	—	—	—				
	(2)課題別パスファインダーの作成	課題別パスファインダーの情報収集	利用者にとって資料や情報を探しやすいパスファインダーの調査・検討を行った。	中央	—	—	—	—	—	—				
	2-4 市民と連携した図書館活動の実施													
	(1)ボランティアや市民団体等と連携した事業の実施	①市民文化祭（図書館会場）の開催	市民文化祭の1会場として、図書館ボランティアと図書館が連携して事業を実施し、事業のPRと市民相互の交流を図った。	中央	10/12～11/17	—	—	—	—					
		②市民文芸「さやま」の発行	市民等から俳句・童句・川柳・短歌・詩・随筆・童話の7部門の作品を募集し、市民編集委員の協力を得て文芸誌を発行した。	中央	9/1～9/29募集 3月発行	中学生以上	—	応募者84名	応募作品321点					
		③16ミリ子ども映画会の開催	ボランティア団体「16ミリ友の会」による、子ども向けの16ミリフィルムを上映する「子ども映画会」を開催するとともに、上映作品に関連する図書の展示・貸出を行った。	中央	毎月第4土曜日	親子	12回	136名	16ミリ友の会と共催（4月・10月・12月は第3土曜日）	1-6-(2)		1-4-(1)-⑤		
			青い実学園の児童を対象に、ボランティア団体「16ミリ友の会」による子ども映画会を行った。	中央	2/7、2/19	親子	2回	22名	—					
		【再掲】 ④「ぶんこのポケット」の開催	狭山市地域文庫連絡会による、絵本の読み聞かせやパネルシアター等を行った。	中央	奇数月の 第2土曜日	親子	9回	288名	狭山市地域文庫連絡会と共催 8月も実施、8月・11月は1日2回実施			1-4-(1)-①		
		【再掲】 ⑤「絵本を感じるおはなし会」の開催	狭山市地域文庫連絡会による、「大人も絵本やわらべうたを楽しもう」をテーマにしたおはなし会を行った。 Part3「昔話の味わい比べ」／Part4「ことばあそびの絵本」／Part5「絵本の「絵」を読む」	中央	6/11、10/8、 2/18	一般	3回	69名	狭山市地域文庫連絡会と共催			1-4-(1)-②		
		【再掲】 ⑥講演会の開催	童話・紙芝居作家で実演家の中村ルミ子氏による講演会「みてよし 演じてよし つくってよし 紙芝居は楽しいぞ!」を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	2/1	一般	1回	72名	狭山市地域文庫連絡会と共催	1-2-(4)-⑧		1-1-(1)-② 1-4-(1)-③		
		【再掲】 ⑦「おはなしの庭」の開催	個人ボランティアの浅見和子氏によるすばなしのおはなし会を行った。	中央	8/7、8/21、 12/26	親子	3回	36名	—			1-4-(1)-④		
		⑧地域企業によるイベント、企業展示コーナー設置、及び関連図書の展示・貸出	「地元企業の隠れたスゴ技見てみよう!」をテーマに、地元企業が有する優れた技術や製品、社史やパンフレット等を展示した。また、講座や体験会を開催し、関連図書の展示・貸出を行った。	狭山台	①4/2～6/30 ②7/2～9/30 ③1/5～3/30	一般	3回	—	—	1-2-(1)-⑤ 1-2-(4)-⑩	2-5-(2)			
		⑨「地域の史跡めぐり～地元のことを知ろう～」の開催	市内にある史跡、寺社仏閣等をめぐって地元に対する知識、愛着を深めるための事業を行った。（講師：NPO法人狭山歴史ガイドの会）	狭山台	11/30	一般	1回	10名	—					
		⑩ネイチャーゲーム「狭山の豊かな自然に触れる」の開催	ゲームや工作を通じて、自然とふれあい楽しむとともに、図書を使って自然にある動植物を知る機会を提供した。（講師：さやまシェアリングネイチャーの会）	狭山台	11/23	—	1回	126名	—			1-2-(3)-⑧ 1-4-(1)-⑥		
		【再掲】 ⑪「さやまだい まつりおはなし会」の開催	さやまだいまつりで、ボランティア団体「おはなしのろうそく」による、絵本の読み語り等を行った。	狭山台	11/23	親子	1回	27名	—			1-4-(1)-⑦		

図書館運営基本方針		令和6年度事業報告												
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策			
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4
	2-5 地域で活動する団体等の活動支援													
	(1)団体等への資料貸出	【再掲】 学校への団体貸出（授業支援等）	小・中学校等で児童生徒の指導に必要な図書を、学校の希望に応じて選定し、学年単位で団体貸出を行った。	中央	—	小学校 中学校 高等学校	84回貸出 （小学校55回、中学校28回、高校1回）	—	1,523冊貸出 （小学校1,140冊、中学校362冊、高校21冊）			1 -5-(1)-③		
	(2)団体等の活動紹介	【再掲】 地域企業によるイベント、企業展示コーナー設置、及び関連図書の展示・貸出	「地元企業の隠れたスゴ技見てみよう！」をテーマに、地元企業が有する優れた技術や製品、社史やパンフレット等を展示した。また、講座や体験会を開催し、関連図書の展示・貸出を行った。	狭山台	①4/2～6/30 ②7/2～9/30 ③1/5～3/30	一般	3回	—	—	1-2-(1)-⑤ 1-2-(4)-⑩	2-4-(1)-⑧			
	2-6 関係機関等との連携・協力													
	(1)埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）による相互利用の推進	埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）による相互利用	埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）を構成する、所沢市・飯能市・入間市・日高市・狭山市が設置する図書館について、各市利用者の相互利用を行った。	中央 狭山台	—	—	—	—	—					
	(2)川越市との相互利用の推進	川越市との相互利用	川越市と狭山市が設置する図書館について、各市利用者の相互利用を行った。	中央 狭山台	—	—	—	—	—					
	(3)図書館活動に関する研修会への参加	【再掲】 図書館専門研修の受講	埼玉県図書館協会等が実施するレファレンス研修等の図書館専門研修を受講した。	中央	年間	職員(会計年度任用職員含む)	48回	57名	—		2-1-(1)	1 -2-(4)	4-5-(1)	
			指定管理者等が実施する図書館管理運営全般に係る研修を受講した。	狭山台		職員	9回	34名						